

# 事業評価書

補助事業名	予防接種事業					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	予防接種業務委託医療機関					
補助事業の成果の目標	<p>本町の予防接種事業は、こどもの感染症の発症予防と重症化予防を推進し、個人及び集団の健康管理に寄与することを目的に実施している。令和2年度から特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当することで、安定的に小児予防接種事業を実施し、こどもの健全な育成を図る。</p> <p><b>【参考指標】</b>          ○過去3年度(H29～R1、対象期間7月～1月)の対象予防接種延べ人数          ・個別予防接種延べ人数:1,876名          ・任意予防接種延べ人数:1,085名</p>					
補助事業の内容	予防接種事業 一式					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 21,849,132	円	円	円	円 21,849,132
	交付金額	18,994,000				18,994,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b></p> <p>本事業実施期間中の接種人数について、個別(定期)予防接種は、参考指標の1,876名に対し1,697名となっており、前年比で約9.5%、179人の減となっているが、新型コロナウイルス感染症に伴う受診控え等が影響したものと考えられる。また、任意予防接種は、参考指標の1,085名に対し1,095名となっており、参考指標を上回る結果となった。</p> <p>これらのことから、本事業を実施したことにより、こどもの感染症の発症予防と重症化予防に寄与し健康管理の向上を図ることができたと考えられる。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b></p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を下記の方法にて周知を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金武町ホームページへの掲載</li> <li>・金武町総合保健福祉センター(保健予防係)窓口に掲示</li> </ul>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も事業を継続して実施していきたい。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

## 事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	金武町国土強靱化地域計画策定業務						
補 助 事 業 者 名	金武町長						
実 施 場 所	金武町地内						
補助事業の成果の目標	<p>近年、災害が頻発・激甚化していることから、過去の大災害を教訓に、被害が発生した後に復旧・復興を図る事後対策を避け、人命を守り、経済社会への被害を抑え迅速に回復する、「強さとしなやかさ」を備えた国土、経済社会システムを平時から構築することが重要視されている。</p> <p>本町においては、大規模自然災害時のリスクを明確化するとともに、事前防災及び迅速な回復に資する施策を地域の状況を踏まえた総合的な取り組みとして、まちづくり政策を推進することとなった。</p> <p>このことから、本事業を実施することにより、災害に強いまちづくりを推進し、住民の防災意識の向上を図ることを目的とする。</p>						
補 助 事 業 の 内 容	国土強靱化地域計画策定 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 5,456,000	円	円	円	円	円 5,456,000
	交付金額	5,456,000					5,456,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          本事業を実施したことにより、金武町国土強靱化地域計画を策定する事ができ、災害に強いまちづくりを推進することができた。          また、11月5日に実施された沖縄県広域地震津波避難訓練に併せて、町民を対象とした避難訓練及び自主防災組織による訓練を実施した。訓練の中では、本事業で策定された「起きてはいけない最悪の事態」の中であげられている「情報伝達の不備等による避難行動の遅れ等で多数の死傷者の発生」や「災害に関する知識不足や地域防災力不足による死者の発生」等を防ぐために、参加者に対して防災力テストの実施、防災食の配布、初期消火訓練や炊き出し訓練等を行うことによって、災害に関する知識や地域防災力の向上を図ることができた。          本事業で策定した施策が避難訓練の内容に反映され、災害に強いまちづくりの推進に寄与できたことが確認できたことから、本事業の成果が得られたものと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b>          本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のとおり地域住民への周知を図る。          1) 町広報誌に掲載(8月号掲載済み)          2) 町ホームページに掲載(6月掲載済み)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、地元のニーズを踏まえ計画的に防災環境を整備する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						

# 事業評価書

補助事業名	金武中学校屋内運動場改築工事実施設計						
補助事業者名	金武町長						
実施場所	金武町字金武地内						
補助事業の成果の目標	<p>当該施設は、昭和50年に整備されており、旧耐震基準(昭和56年以前)で建設された建物で、文部科学省の推奨する危険改築事業の対象となっており、改築が急務となっている。</p> <p>また、経年劣化による床の腐食や雨漏り等で、学校活動に支障をきたしている状況である。</p> <p>このことから、屋内運動場建設工事を実施することで、児童生徒が安全・安心な学校生活を送ることができる教育環境を整えることを目的とする。</p> <p>そのため、本事業により設計書を作成することで、金武中学校屋内運動場を整備することができる。</p>						
補助事業の内容	実施設計一式						
補助事業の始期及び終期	令和元年度から令和2年度						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度				計
	事業費	円 6,820,000	円 41,523,900	円	円	円	円 48,343,900
	交付金額	5,500,000	40,700,000				46,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b></p> <p>本事業により屋内運動場の実施設計を実施することで、経年劣化による床の腐食や雨漏り等で、学校活動に支障をきたしている状況を解消し、児童生徒が安全・安心な学校生活を送ることができる教育環境を整える計画を策定することができた。</p> <p>また、本事業の成果物をもとに、令和3年9月には工事に着手できたことから、成果の目標は達成できたと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b></p> <p>1)町ホームページ及び町教育委員会広報(8月号)に掲載済み</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	速やかに工事を実施し、健全な教育環境の整備に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

# 事業評価書

補助事業名	金武地区マイクロバス購入					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町金武地内					
補助事業の成果の目標	<p>本町の地域住民の教育活動に利用する目的で、公益上必要と認める団体の活動にマイクロバスを使用しているが、購入後19年経過しており経年に係る損耗も著しく、安定的な運用に支障をきたしている。</p> <p>このことから、本事業を実施することにより、安定的な教育活動の展開に寄与する。</p> <p>(参考指標)          年間利用回数: 115回          年間故障回数: 1回(※過去5年間: 7回)</p>					
補助事業の内容	物品購入 マイクロバス 1台					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	円 6,952,000	円	円	円	円 6,952,000
	交付金額	6,772,000				6,772,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          本事業でマイクロバスを購入したことで、安定的な地域住民の教育活動の展開に寄与することができた。          年間の利用回数を確認したところ、コロナウイルスの影響で例年よりは少ないが、昨年度と比較すると倍以上である281回の利用が確認できた。また、故障回数は0回だったため、安定的な運用ができ、成果の目標が達成できたと考える。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b>          本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を下記のとおり地域住民へ周知した。          1) 町ホームページ(3月掲載)          2) 広報誌(4月号掲載)          3) 購入備品に記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、地域住民の安定的な教育活動に努めていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

# 事業評価書

補助事業名	街灯改修工事					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町字金武地内					
補助事業の成果の目標	<p>町内の街灯は整備後、約20年が経過し、灯具の劣化が確認されている。また、近年、LED照明器具の開発により消費電力の軽減を図ることが可能であることから、LEDでの改修を行うものである。</p> <p>このことから、本事業により街灯の改修工事を行い、地域住民の安全安心な生活環境の向上に寄与するものである。</p> <p>(参考指標)</p> <p>・街灯1基あたり電気料金:3,936円/年(LED) 17,100円/年(水銀灯)</p>					
補助事業の内容	街灯改修工事 電球・器具取替工 262基					
補助事業の始期及び終期	令和2年度					
事業費及び交付金額		令和2年度				計
	事業費	19,140,000円	円	円	円	19,140,000円
	交付金額	18,000,000				18,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 本事業を実施したことにより、灯具の劣化が解消され良好な視環境の確保が図られた。 また、地域住民へアンケートを実施した結果、すべての回答者から「道路等の視環境が明るくなった」、「生活環境が良くなった」との意見を得られたことから、成果の目標を達成できたと考える。</p> <p>・街灯1基あたり電気料金 3,696円/年(LED) 17,160円/年(水銀灯)</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b> 地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下のとおり周知する。 1) 工事看板 2) 町ホームページ(令和3年4月掲載) 3) 町広報誌(令和3年4月号掲載)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も必要に応じて劣化した街灯を改修し、地域住民の生活環境の向上に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし					

# 事業評価書

補助事業名	伊芸地区公園遊具設置工事						
補助事業者名	金武町長						
実施場所	金武町字伊芸地内						
補助事業の成果の目標	<p>金武町伊芸区においては、複合遊具が整備されている公園がなく、屋外で児童が遊べる環境が無い状態であるため、地域住民から複合遊具を設置して欲しい旨の要望がある。</p> <p>そのため、本事業を行うことで、地域住民の交流の場として活用できる環境を整備し、生活環境の充実を図る。</p>						
補助事業の内容	整備工事 遊具設置工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 19,360,000	円	円	円	円	円 19,360,000
	交付金額	17,731,000					17,731,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          本事業を実施し、複合遊具を設置したことにより、地域住民の交流の場として活用できる環境を整備することができた。          また、利用者へアンケートを行った結果、利用者からは、「公園が整備されてとても良かった」、「公園を活用し、たくさんの人と交流できるようになった」などの意見が得られたことから、成果の目標を達成できたと考える。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況について】</b>          地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下のとおり周知する。          1) 工事看板          2) 町ホームページ掲載(4月掲載)          3) 町広報誌掲載(5月掲載)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安全に利用できるように管理していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

# 事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	こども医療費助成事業					
補 助 事 業 者 名	金武町長					
実 施 場 所	金武町内					
補助事業の成果の目標	<p>本町のこども医療費助成事業は、こどもの疾病の早期発見及び早期治療を促進することを目的に助成を行っている。令和元年度から特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当することで、安定的にこども医療費助成事業を実施し、こどもの健全な育成に寄与することを目的とする。</p> <p>(参考指標) 医療費助成延べ人数：10,920名（H31.4月受診～R2.3月受診分）</p>					
補助事業の内容	こども医療費助成費 一式					
補助事業の始期及び終期	令和元年度～					
事業費及び交付金額			令和元年度	令和2年度		計
	基金造成額	交付金額	円	円	円	円
		市町村費等	0	0		0
		運用益	0	0		0
		計	13,000,000	47,000,000		60,000,000
	基金処分額	0	22,556,000		22,556,000	
	基金残額	13,000,000	37,444,000		37,444,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 令和2年度の医療費助成延べ人数は、8,675名（R2.4月受診～R3.3月受診分）となっており、次世代を担うこども達が、発育・発達の目覚ましい時期に安心して医療が受けられる機会を確保し、こどもの健全な育成に寄与することができた。 前年比で20.6%、2245人の減となっているが、新型コロナウイルス感染症に伴う受診控え等が影響したものと考えられる。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b> ① 金武町役場こども支援課窓口での掲示 ② 金武町役場ホームページへの掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も継続して事業を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					